

令和6年度石川県公立学校教員採用候補者選考試験 実施案内

石川県教育委員会

石 川 県 が 求 め る 教 師 像

本県では、「第3期 石川の教育振興基本計画」を策定し、「未来を拓く心豊かな人づくり」を基本理念として、

- (1) ふるさとに誇りを持ち、広い視野に立って社会に貢献する人間
- (2) 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- (3) 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- (4) 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

の育成を目指した教育を積極的に展開しており、その実現のために、次のような教師を求めています。



ひやくまんさん

- 1 児童生徒に対する教育的愛情を有する人
- 2 責任感と使命感を有する人
- 3 豊かな教養と専門的知識を有する人
- 4 広く豊かな体験を持ち、指導力・実践力を有する人
- 5 向上心を持ち、明るさ、積極性に富む人

令和6年度石川県公立学校教員採用候補者選考試験の主な変更点

○大学3年次で筆記試験・実技試験の受験を可能とする選考を実施します。

受験区分「小学校教諭等」及び「特別支援学校教諭等（小学部）」において、大学3年次で筆記試験・実技試験・適性検査の受験を可能とし、成績等が基準に到達した者の翌年度実施の採用試験は面接試験（模擬授業・個人面接）のみとする特別選考（区分Ⅵ）を実施します。

○特別選考（区分Ⅴ）「大学推薦・小学校」の対象大学を拡大します。

これまでの対象校（金沢大学・金沢学院大学・金沢星稜大学・北陸学院大学）に加え、新たに4校（富山大学・上越教育大学・都留文科大学・岐阜聖徳学園大学）を対象に加えます。

○本県講師等として勤務する受験者を対象とした選考を令和7年度教員採用候補者選考試験より実施します。

本年度以降実施の筆記試験における総合教養の成績が基準に到達した者のうち、本県国公立学校の講師等として勤務する者を対象に、当該試験実施年度以後3年間で実施する採用試験の一般選考の試験内容から、筆記試験における総合教養を免除する選考を実施します。

（注）別紙「お知らせ」を参照

○受験年齢制限を緩和します。

多様な経験を持った人材を幅広く求めるため、これまで、採用時に50歳未満としていた受験年齢制限を、60歳未満に緩和します。

○合格発表日（選考結果の通知）を早めます。

例年10月上旬としていた選考結果の通知を、9月下旬とします。

○教科「看護」を2年ぶりに実施します。

この選考に当たっては、これまでと同様に一般選考に加え、教育職員普通免許状（看護）を有しないが、看護師、保健師又は助産師の勤務経験を有する者を対象とした特別選考（区分Ⅶ）を実施します。※看護師免許証を有する者に限ります。

○試験会場が一部変更となります。

（注）詳細は「3 選考区分及び受験資格等」、「6 受験区分別試験期日及び試験会場」、「8 試験の日程」、「11 選考及び選考結果等」を参照

1 目的

石川県公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員を志願する者について、その採用に当たっての選考資料を得ることを目的とします。

2 受験区分・教科及び採用見込数

受験区分・教科		採用見込数
小学校教諭等（義務教育学校の前期課程を含む）		※採用見込数は、5月中旬に石川県教育委員会ホームページで発表する。
中学校教諭等及び高等学校教諭等（義務教育学校の後期課程を含む）	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭，英語，農業，工業，商業， <u>看護</u> ，福祉，情報	
特別支援学校教諭等	(小学部)	
	(中学部・高等部) 国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭，英語，農業，工業，商業，福祉	
養護教諭		

(注) この案内において、「教諭等」とは、教諭及び任用の期限を付さない常勤講師（日本国籍を有しない者に限る）とします。

3 選考区分及び受験資格等

(1) 一般選考

受験資格	試験内容
<p>次のアからウを全て満たす者</p> <p>ア 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条の欠格条項に該当しない者</p> <p>イ 志願する受験区分・教科の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者 ただし、看護については、高等学校の教育職員普通免許状（看護）を有し、かつ、看護師免許証を有する者 特別支援学校教諭等（小学部）を志願する場合は、小学校の教育職員普通免許状及び特別支援学校の教育職員普通免許状、特別支援学校教諭等（中学部・高等部）を志願する場合は、受験教科の中学校又は高等学校の教育職員普通免許状及び特別支援学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者</p> <p>ウ 昭和39年4月2日以降に生まれた者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験（総合教養，教科専門） ・実技試験 ・適性検査 ・面接試験（模擬授業，個人面接）

(2) 特別選考

区分及び受験資格	試験内容
<p>○区分Ⅰ：障害のある受験者を対象とした選考</p> <p>一般選考の受験資格を全て満たし、かつ、次の①から③のいずれかに該当する者</p> <p>① 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級の者</p> <p>② 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者</p> <p>③ 療育手帳の交付を受けている者</p>	<p>原則、一般選考の試験内容と同じとするが、申請により、障害の種類や程度に応じた配慮を行うとともに、必要に応じて実技試験等の一部又は全部を免除する。</p>
<p>○区分Ⅱ：英語に係る資格を有する英語受験者を対象とした選考</p> <p>一般選考の受験資格を全て満たす中学校教諭等及び高等学校教諭等，特別支援学校教諭等（中学部・高等部）の英語受験者のうち、令和3年4月1日以降に、次の①から③のいずれかを取得した者</p> <p>① 実用英語技能検定（（公財）日本英語検定協会）1級</p> <p>② TOEFL iBT（ETS Japan 合同会社，TOEFL®テスト日本事務局）100点以上</p> <p>③ TOEIC L&R（（一財）国際ビジネスコミュニケーション協会）900点以上</p>	<p>一般選考の試験内容から、筆記試験における教科専門を免除する。</p>

区分及び受験資格	試験内容
<p>○区分Ⅲ：正規教員としての勤務経験を有する受験者を対象とした選考 一般選考の受験資格を全て満たし、国公立学校の任用の期限を付さない正規教員（教諭，養護教諭）として、令和5年3月31日現在、3年以上（休職，育児休業の期間を除く）の勤務経験があり、かつ、次の①②いずれかに該当する者</p> <p>① 現に、国公立学校の正規教員（教諭，養護教諭）である者</p> <p>② 過去に、国公立学校の正規教員（教諭，養護教諭）であった者で、本県国公立学校の講師（任期付職員又は臨時的任用講師，非常勤講師）として、令和4年4月1日から令和6年3月31日までに、11か月以上の勤務経験（見込みを含む）を有する者</p> <p>（注）・3年以上ある正規教員勤務経験と同一の受験区分での受験に限ります。 ・講師勤務経験は、該当月に、1日でも勤務日数がある場合は、1か月と数えます。</p>	<p>受験区分：小学校教諭等，特別支援学校教諭等（小学部）（中学部・高等部） ⇒一般選考の試験内容から，筆記試験及び実技試験を免除する。</p> <p>受験区分：中学校教諭等及び高等学校教諭等，養護教諭 ⇒一般選考の試験内容から，筆記試験における総合教養を免除する。</p>
<p>○区分Ⅳ：民間企業等勤務経験を有する工業受験者を対象とした選考 一般選考の受験資格を全て満たす中学校教諭等及び高等学校教諭等，特別支援学校教諭等（中学部・高等部）の工業受験者のうち，同一の研究施設，民間企業，官公庁で正規職員として，令和5年3月31日現在，3年以上（休職，育児休業の期間を除く）の勤務経験がある者</p>	<p>一般選考の試験内容から，筆記試験における総合教養を免除する。</p>
<p>○区分Ⅴ：大学からの推薦を受けた受験者を対象とした選考 一般選考の受験資格を全て満たし，かつ，次の①②いずれかに該当する者</p> <p>① 小学校教諭等の受験者のうち，石川県教育委員会が指定する大学（金沢大学・金沢学院大学・金沢星稜大学・北陸学院大学・富山大学・上越教育大学・都留文科大学・岐阜聖徳学園大学）から推薦を受けた者</p> <p>② 中学校教諭等及び高等学校教諭等の工業受験者のうち，石川県教育委員会が指定する県内大学（金沢大学・金沢工業大学）から推薦を受けた者</p>	<p>一般選考の試験内容から，筆記試験及び実技試験を免除する。</p>
<p>○区分Ⅵ：大学3年生を対象とした選考（令和7年度採用） <u>小学校教諭等及び特別支援学校教諭等（小学部）の受験者のうち，次の①から③を全て満たす者</u></p> <p>① <u>地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条の欠格条項に該当しない者</u></p> <p>② <u>小学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和7年3月31日までに取得する見込みの者</u> <u>特別支援学校教諭等（小学部）を志願する場合は，小学校の教育職員普通免許状及び特別支援学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和7年3月31日までに取得する見込みの者</u></p> <p>③ <u>昭和40年4月2日以降に生まれた者で，現在4年制大学3年生の者</u></p> <p>（注）・大学3年次実施の教員採用候補者選考試験の筆記試験・実技試験・適性検査の成績等が基準に到達した者は，大学4年次実施の教員採用候補者選考試験の試験内容は面接試験のみとします。ただし，大学3年次と同一の受験区分での受験に限ります。 ・大学3年次実施の教員採用候補者選考試験の筆記試験・実技試験・適性検査の成績等が基準に到達しなかった者は，大学4年次の教員採用候補者選考試験から，この選考区分Ⅵ以外で受験することができます。</p>	<p>大学3年次（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験 ・実技試験 ・適性検査 <p>（大学4年次（次年度））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接試験 （模擬授業・個人面接）
<p>○区分Ⅶ：教育職員普通免許状（看護）を有しない看護受験者を対象とした選考 <u>一般選考の受験資格アとウを満たす中学校教諭等及び高等学校教諭等の看護受験者のうち，看護師免許証を有し，かつ，看護師，保健師又は助産師として，令和5年3月31日現在，3年以上（休職，育児休業の期間を除く）の勤務経験がある者</u></p>	<p>一般選考の試験内容から，筆記試験における総合教養を免除する。</p>

（注）・区分Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ，Ⅶの採用数は，採用見込数に含みます。
 ・いずれか一つの区分についてのみ受験できます。（ただし，区分Ⅱ～Ⅶを受験する場合で区分Ⅰに該当する者についても，障害の種類や程度に応じた配慮を行うとともに，必要に応じて実技試験等の一部又は全部を免除します。）

4 併願について

小学校教諭等又は特別支援学校教諭等（小学部）の志願者で，両方の受験資格を有する者は，第2志望としてそれぞれ特別支援学校教諭等（小学部）又は小学校教諭等を併願することができます。

中学校教諭等及び高等学校教諭等又は特別支援学校教諭等（中学部・高等部）の志願者で，両方の受験資格を有する者は，同一教科（分野）において，第2志望としてそれぞれ特別支援学校教諭等（中学部・高等部）又は中学校教諭等及び高等学校教諭等を併願することができます。

5 加点制度

下記に該当する者を対象に、総合点に加点を行います。

加点の対象者は、「加点申請書」及び「資格を証明する書類」を出願時に提出してください。

(注) 選考区分Ⅵの志願者は、大学4年次に加点申請することができます。

【加点一覧】

対 象	基 準 等	加 点
小学校教諭等 <small>(特別支援学校教諭等との併願を希望する者で、第2志望が小学校教諭等の者を除く)</small>	次のア、イのいずれかに該当する者 ア 英語の中学校又は高等学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者 イ 令和3年4月1日以降に、次の①から③のいずれかを取得した者 ①実用英語技能検定準1級以上 ②TOEFL iBT 80点以上 ③TOEIC L&R 730点以上	10点
中学校教諭等及び高等学校教諭等「英語」 <small>(特別支援学校教諭等との併願を希望する者で、第2志望が中学校教諭等及び高等学校教諭等「英語」の者を除く)</small>	小学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者	10点
中学校教諭等及び高等学校教諭等「情報」	情報以外の教科の高等学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者	10点

「資格を証明する書類」：当該免許状(写し)又は取得見込証明書(写し)、主催団体発行の公式認定書又は合格証明書等(写し)

6 受験区分別試験期日及び試験会場

(1) 小学校教諭等、特別支援学校教諭等(小学部)

○一般選考、特別選考区分Ⅰの受験者

試 験 区 分	試 験 期 日	試 験 会 場
筆記試験・適性検査	令和5年7月15日(土)	小松市立芦城中学校
実 技 試 験	令和5年7月16日(日)	理科実技 小松市立丸内中学校
		体育実技 小松市立稚松小学校
面 接 試 験	令和5年7月29日(土) 又は 令和5年7月30日(日)	小松市立芦城中学校

○特別選考区分Ⅲ、Ⅴの受験者

試 験 区 分	試 験 期 日	試 験 会 場
面接試験・適性検査	令和5年7月29日(土) 又は 令和5年7月30日(日)	小学校 小松市立芦城中学校
		特別支援(小) 石川県立小松高等学校

○特別選考区分Ⅵの受験者

試 験 区 分	試 験 期 日	試 験 会 場
筆記試験・適性検査	令和5年7月15日(土)	小松市立芦城中学校
実 技 試 験	令和5年7月16日(日)	理科実技 小松市立丸内中学校
		体育実技 小松市立稚松小学校

(2) 中学校教諭等及び高等学校教諭等、特別支援学校教諭等(中学部・高等部)

○一般選考、特別選考区分Ⅰ、Ⅱ、Ⅳ、Ⅶ及び特別選考区分Ⅲのうち中学校教諭等及び高等学校教諭等の受験者

試 験 区 分	教 科	試 験 期 日	試 験 会 場
筆 記 試 験 適 性 検 査	全 教 科	令和5年7月15日(土)	保健体育以外 石川県立小松高等学校
			保 健 体 育 小松市立丸内中学校
実 技 試 験	音楽, 美術 家庭, 英語 看護, 福祉 農 業	令和5年7月16日(日)	石川県立小松高等学校
			石川県立翠星高等学校
			石川県教員総合研修センター
験	水泳実技 教科実技	保健体育	令和5年7月15日(土) 小松市立稚松小学校
			令和5年7月16日(日) 石川県立小松高等学校
面 接 試 験	全 教 科	令和5年7月29日(土) 又は 令和5年7月30日(日)	石川県立小松高等学校

○特別選考区分Ⅲのうち特別支援学校教諭等(中学部・高等部)，及び特別選考区分Ⅴの受験者

試験区分	試験期日	試験会場
面接試験・適性検査	令和5年7月29日(土) 又は 令和5年7月30日(日)	石川県立小松高等学校

(3) 養護教諭 (一般選考・特別選考共通)

試験区分	試験期日	試験会場
筆記試験・適性検査	令和5年7月15日(土)	小松市立丸内中学校
実技試験	令和5年7月16日(日)	石川県立小松高等学校
面接試験	令和5年7月29日(土) 又は 令和5年7月30日(日)	

7 試験の内容等

試験区分	内容等 (受験の方法)
総合教養	<ul style="list-style-type: none"> 一部マークシートで実施 小論文を含む
筆記試験 教科専門	<ul style="list-style-type: none"> 一部マークシートで実施 小学校教諭等，特別支援学校教諭等(小学部)の受験者は，国語，社会，算数，理科，音楽，体育，図画工作，家庭，英語(リスニングを含む) 中学校教諭等及び高等学校教諭等，特別支援学校教諭等(中学部・高等部)の受験者は，受験する教科の専門。ただし，社会，理科，工業を受験する場合は各分野にわたる共通問題のほか，社会にあつては，公民，歴史，地理の3分野のうちから1分野を，理科にあつては，物理，化学，生物，地学の4分野のうちから1分野を，工業にあつては，電気・機械，土木・建築，工業化学・繊維の3分野のうちから1分野をそれぞれ選択して受験。(選択する分野を志願書の所定欄に記入。受験の際に変更はできない。)また，農業にあつては，主に農産物の生産・加工，バイオテクノロジーに関する分野。 養護教諭の受験者は，養護に関する専門分野
実技試験	<ul style="list-style-type: none"> P9を参照
面接試験	<ul style="list-style-type: none"> 模擬授業及び個人面接

8 試験の日程

(1) 筆記試験等

月日	受験区分・教科	試験会場	9 00	9 30	9 40	11 10	11 30	12 00	13 00	14 00	14 30	17 00	
7月15日(土)	小学校教諭等 特別支援学校教諭等 (小学部)	芦城中学校	受 付	諸 注 意 等	総 合 教 養	休 憩	適 性 検 査	昼 食	教 科 専 門				
	中学校教諭等 及び 高等学校教諭等	国語，社会 数学，理科 英語，農業 工業，商業 音楽，美術 技術，家庭 看護，福祉 情報											小 松 高 等 学 校
	養護教諭												

(注) 中・高等学校教諭等の特別選考区分Ⅲ，養護教諭の特別選考区分Ⅲ，及び特別選考区分Ⅳ，Ⅶの受験者の受付時間は，11:10～11:20です。

(2) 実技試験

月日	受験区分・教科	試験会場	8 ・ 30	9 ・ 00	12 ・ 30	13 ・ 00	14 ・ 00	17 ・ 00	
7月15日(土)	中学校教諭等及び高等学校教諭等 特別支援学校教諭等(中学部・高等部)	稚松小学校	(筆記試験) ※筆記試験会場は丸内中学校						水泳実技
7月16日(日)	小学校教諭等 特別支援学校教諭等(小学部)	受付・理科実技 丸内中学校	Aグループ 受付 8・9 ・ 30 00	理科実技 体育実技	Cグループ 受付 10・10 ・ 00 30	理科実技 体育実技	Eグループ 受付 12・13 ・ 30 00	理科実技 体育実技	
		体育実技 稚松小学校	Bグループ 受付 9・9 ・ 15 45	理科実技 体育実技	Dグループ 受付 10・11 ・ 45 15	理科実技 体育実技	Fグループ 受付 13・13 ・ 15 45	理科実技 体育実技	
	中学校教諭等及び高等学校教諭等 特別支援学校教諭等(中学部・高等部)	音楽, 英語	小松高等学校	Aグループ 受付	教科実技			Bグループ 受付	教科実技
		美術, 保健体育 福祉	小松高等学校	受付	教科実技				
		家庭, 看護						受付	教科実技
		農業	星高等学校					受付	教科実技
		理科	石川県 教員総合研修 センター	Aグループ 受付	教科実技			Bグループ 受付	教科実技
		工業		受付	教科実技				
		商業		受付	教科実技				
	技術					受付	教科実技		
養護教諭	小松高等学校	受付	養護実技						

(注)・A～Fのグループ分けは、受験票で連絡します。

- ・中・高等学校教諭等及び特別支援学校教諭等(中学部・高等部)の保健体育受験者は、15日丸内中学校での筆記試験終了後、徒歩で稚松小学校へ移動します。
- ・小学校教諭等、特別支援学校教諭等(小学部)の体育実技受験者は、16日丸内中学校での理科実技試験終了後、徒歩で稚松小学校へ移動します。

(3) 面接試験

月日	受験区分	試験会場	受付時間					
			①	②	③	④	⑤	⑥
			7・8 ・ 50 10	9・9 ・ 15 35	11・11 ・ 30 50	12・13 ・ 55 15	14・14 ・ 20 40	15・15 ・ 35 55
7月29日(土)	小学校教諭等 特別支援学校教諭等(小学部)の 一般選考, 特別選考区分Ⅰ	芦城中学校	受付後に、模擬授業及び個人面接を実施					
又は 7月30日(日)	中学校教諭等及び高等学校教諭等 特別支援学校教諭等(中学部・高等部) 特別支援学校教諭等(小学部)の 特別選考区分Ⅲ 養護教諭	小松高等学校	※小学校教諭等の特別選考区分Ⅲ及びⅤ, 中学校教諭等及び高等学校教諭等の特別選考区分Ⅴ, 並びに特別支援学校教諭等(小学部)(中学部・高等部)の特別選考区分Ⅲの受験者は、適性検査も実施					

(注) 受験者の面接日及び受付時間については、受験票で連絡します。

9 出願手続

「郵送又は持参」, 「インターネットによる電子申請」のいずれかで出願することができます。

- (注) ・出願に要する書類等に偽り等があった場合は, 採用を取り消すことがあります。
- ・提出された書類等は, 返却しません。

<郵送又は持参>

(1) 出願に要する書類等

ア 教員採用候補者選考試験志願書

- (注) ・志願書記入上の注意に従い, 記載もれのないようにしてください。
- ・身体都合で試験実施上配慮の必要なことがあれば, 志願書の該当欄に具体的に記入してください。

イ 教育職員免許状の写し (A4判, 裏面もある免許状の場合は両面とも) 又は教育職員免許状取得見込証明書

- (注) ・免許状等の姓と現在の姓が異なる者は, 公的機関の証明書 (戸籍抄本等) を提出してください。
- ・教育職員免許状取得見込証明書は別添様式を使用する他, 大学の様式でも構いません。
- ・選考区分Ⅵの志願者の教育職員免許状取得見込証明書は, 大学4年次の出願時に提出してください。
(大学3年次は提出を求めません)

ウ 特別選考区分Ⅰの志願者, 及び区分Ⅱ～Ⅶの志願者で区分Ⅰと同様の配慮・免除を希望する者は, 身体障害者手帳(氏名・身体障害者障害程度等級・障害名の記載された頁), 精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し

- (注) 原本は, 試験初日に必ず持参してください。

エ 特別選考区分の志願者のうち該当者は, 「自己申告書」

オ 加点の対象者は, 「加点申請書」, 「資格を証明する書類」

カ 連絡用封筒 (長形3号: 235 mm×120 mm) 2枚

- (注) 受験票及び選考結果通知書を簡易書留で郵送するので, 2枚ともあて先及び郵便番号を明記し, 404円分の切手を貼ってください。

(2) 出願に要する書類等の提出

期 間: 令和5年4月24日 (月) から令和5年5月25日 (木) まで

(持参する場合は, 月曜日から金曜日の9時～18時, 郵送の場合は, 5月25日 (木) までの消印があれば受け付けます)

提出先: 〒920-8575 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県教育委員会事務局教職員課

- (注) ・提出時の封筒 (角形2号: 332 mm×240 mm) の表に, 『小学校』, 『中・高等学校』, 『特別支援学校』, 『養護教諭』の受験区分を朱書してください。
- ・提出書類の不備又は必要事項の記載もれがあった場合は, 受け付けないことがあります。

<インターネットによる電子申請>

石川県教育委員会ホームページ「教員採用」から, 「令和6年度石川県公立学校教員採用候補者選考試験電子申請」にアクセスし, 指示に従い申請してください。

令和5年5月8日 (月) 10時から令和5年5月25日 (木) 17時までに申請が完了したものを有効とします。

また, 教員採用候補者選考試験志願書を除く, 出願に要する書類等の提出が別途必要です。

- (注) ・出願に関する受理については, 電子メールで連絡しますので, 各自のメールアドレスが必要です。
- ・使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては, 一切責任を負いません。
- ・志願書への署名は, 試験初日に会場で行っていただきます。

(1) 出願に要する書類等

上記<郵送又は持参>(1)出願に要する書類等のイ～カに加えて, 同一の写真 (上半身, 脱帽, 正面像, 縦5 cm×横4 cm, 出願前3か月以内に撮影) 2枚 の提出が必要です。

- (注) 写真裏面に, 受験区分, 氏名及び撮影年月を明記してください。

(2) 出願に要する書類等の提出

上記<郵送又は持参>(2)出願に要する書類等の提出と同じ。ただし, 提出時の封筒の表には, 受験区分に加えて『電子申請』と朱書してください。

[電子申請の場合の書類等提出期間: 令和5年5月26日 (金) まで]

10 試験当日の携行品

試験当日の携行品は, 次のとおりです。

- | | |
|--|--------------------|
| ①受験票 (7月上旬までに郵送します) | ②筆記用具と定規 |
| ③黒色の0.5mmのボールペン (水性・油性のどちらでも可) | |
| ④外履きを入れる袋及び内履き | ⑤実技試験に必要なもの (P9参照) |
| ⑥身体障害者手帳, 精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の原本 (特別選考区分Ⅰ, 及び区分Ⅱ～Ⅶで区分Ⅰと同様の配慮・免除を希望する志願者) | |
| ⑦英語資格証明書原本 (特別選考区分Ⅱの志願者, 小学校教諭等志願者で, 5 加点制度 基準等のイに該当する者) | |

1 1 選考及び選考結果等

(1) 選考について

選考に当たっては、「石川県が求める教師像」にある、教師としての資質をバランスよく備えている者を採用するため、必ずしも知識の量のみにとられず、教育者としての使命感、豊かな体験に裏打ちされた指導力などの人物評価を重視し、総合的な視点に立って判定を行います。

また、令和6年度教員採用候補者選考基準及び選考試験配点表は、石川県教育委員会ホームページ「教員採用」で公表しています。

(2) 選考結果の通知

9月27日(水)に選考結果通知書を本人あて発送します。また、同日午後3時から、採用候補者を次の方法で発表します。

- ・受験番号を石川県教育委員会ホームページに掲載
- ・受験番号を県庁1階行政情報サービスセンター横の掲示板に掲示

なお、採用候補者とならなかった者に対しては、受験区分(特別支援学校教諭等は小学部、中学部・高等部別に)及び教科ごとに、令和6年度教員採用候補者選考試験配点表に基づく筆記試験、実技試験、面接試験を合計した総合点を上位、中位、下位(採用候補者を除き上位から3等分したもの)として選考結果通知書に記入してお知らせします。

(3) 区分VI：「大学3年生を対象とした選考」の大学3年次実施の試験結果の通知

9月27日(水)に筆記試験・実技試験・適性検査の成績等が基準に到達したか否かを示す試験結果通知書を本人あて発送します。

1 2 採 用

(1) 採用候補者のうち、採用内定を承諾した者が採用候補者名簿に登録されます。採用は、採用候補者名簿登録者の中からは行います。併願の場合は、第2志望の受験区分で採用することがあります。

(2) 採用候補者の名簿登録期間は、令和6年度限りとします。ただし、下記(a)に該当する者は令和7年4月1日まで、(b)に該当する者は令和8年4月1日まで延長します。

(a) 令和5年度大学院修士課程在学1年目又は教職大学院専門職学位課程在学1年目の者が、大学院修了後の採用を希望し、次の①から④を全て満たす場合。

- ① 志願書の「大学院修学による採用延期希望」の欄に○印をつけ、志願時に採用延期希望の意思表示をしていること。(出願後の申請は認めません)
- ② 採用候補者としての結果通知に同封する「大学院修学による採用延期願」と、大学院の「在学証明書」を提出すること。
- ③ 受験した受験区分・教科(分野)の教育職員普通免許状を令和6年3月31日までに取得すること。取得できなかった場合は、採用候補者名簿に登録されません。
- ④ 受験した受験区分・教科(分野)の教育職員専修免許状を令和7年3月31日までに取得すること。取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されます。

(b) 令和6年4月から大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程に進学予定の者が、大学院修了後の採用を希望し、次の①から④を全て満たす場合。

- ① 志願書の「大学院修学による採用延期希望」の欄に○印をつけ、志願時に採用延期希望の意思表示をしていること。(出願後の申請は認めません)
- ② 採用候補者としての結果通知に同封する「大学院修学による採用延期願」と、大学院の「合格通知書の写し」を提出すること。
- ③ 受験した受験区分・教科(分野)の教育職員普通免許状を令和6年3月31日までに取得すること。取得できなかった場合は、採用候補者名簿に登録されません。
- ④ 受験した受験区分・教科(分野)の教育職員専修免許状を令和8年3月31日までに取得すること。取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されます。

※ ただし、大学院等に進学しなくなった場合は、名簿登録期間を令和6年度限りとします。(令和5年12月末までに石川県教育委員会事務局教職員課に申し出ること)

(3) 受験資格の要件が満たされない場合や教員としての適格性を欠く事実が明らかになった場合には、採用候補者名簿から削除されます。

1 3 給与等の待遇

(1) 初任給

令和5年4月採用の大学卒の初任給は、校種を問わず207,900円です。なお、学歴、職歴などに応じて所定の額が加算されます。

初任給及び加算額は、人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

(2) 昇給

原則として毎年1回行われます。

(3) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、義務教育等教員特別手当等が、それぞれの支給条件に応じて支給されます。

令和6年度石川県公立学校教員採用候補者選考実技試験実施内容等

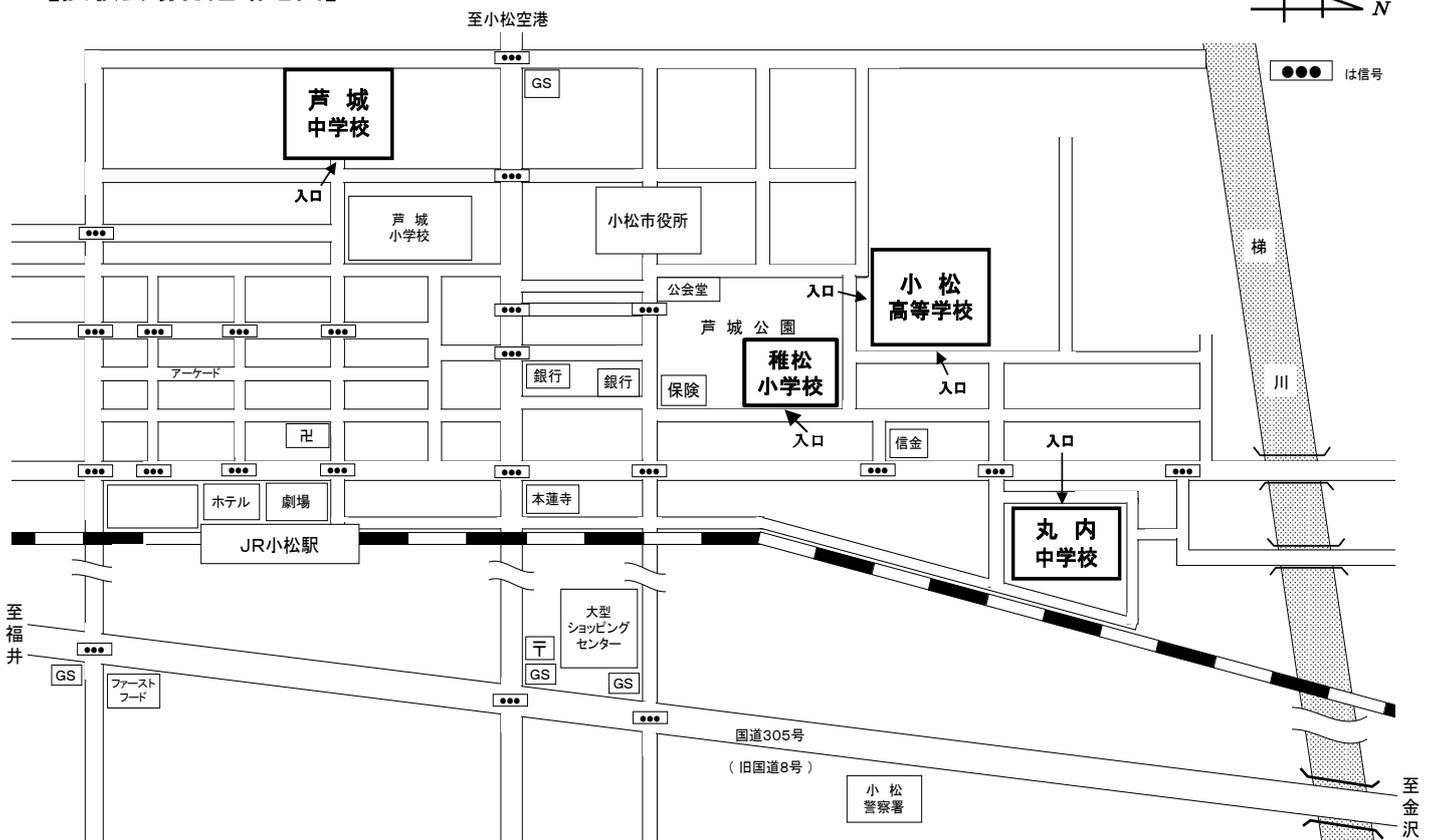
受験区分	教科	実技内容等		携行品等
		内容	留意事項	
小学校 特別支援学校教諭等(小学部)	理科	観察・実験操作 ・加熱に関すること ・水溶液に関すること ・顕微鏡観察に関すること ・電気に関すること	・左の内容の中から、当日観察・実験操作を指定	
	体育	水泳(クロール又は平泳ぎ)	・距離は25m ・水中スタート ・実技試験免除制度 前年度小学校、特別支援学校(小学部)受験者は、志願書に前年度受験番号を記載すること	・水着 ・水泳帽 (水中ゴーグル着用可)
中学校 教諭等及び高等学校 教諭等・特別支援学校 教諭等(中学部・高等部)	理科	観察・実験操作		・実技に適した服装・履物 ・筆記用具
	音楽	(1)弾き歌い 課題曲 ①「荒城の月(ロ短調)」 土井晩翠 作詞, 滝廉太郎 作曲 ②「早春賦(変ホ長調)」 吉丸一昌 作詞, 中田章 作曲 ③「夏の日の贈りもの(変ロ長調)」 高木あきこ 作詞, 加賀清孝 作曲 ④「花(ト長調)」 武島羽衣 作詞, 滝廉太郎 作曲	・当日指定する1曲を弾き歌い(主旋律を範唱)	・課題曲及び任意演奏曲の楽譜(楽譜の提出不要)
		(2)任意演奏 ピアノ, 声楽, 任意楽器(和楽器も含む)の中から1つを選択(実技試験調査票に記入)	・任意演奏は3分以内(任意の箇所からの演奏可) ・声楽, 任意楽器の演奏に伴奏をつける場合は, 音源及び再生機器を各自で準備 ・声楽はピアノによる弾き歌いも可	・任意楽器(ピアノ以外)は, 持ち運び可能なもの
	美術	作品の制作		・デッサン用具一式 ・水彩用具一式(ポスターカラー, アクリル絵具も可)
	保健体育	(1)共通種目 水泳 器械運動(マット運動, 鉄棒運動) ダンス		・実技に適した服装・履物 ・水着, 水泳帽(15日)(水中ゴーグル着用可) ・柔道着(柔道選択者)
		(2)選択種目 柔道, 剣道から1種目を選択(実技試験調査票に記入)		・剣道防具及び竹刀は用意するが, 自分の物を持参しても可(剣道選択者)
	技術	(1)製作実習	・携行品の他に必要な工具は当方で準備	・実技に適した服装・履物 ・工具等
		(2)コンピュータ実習	・使用する環境 Windows10 ・使用するプログラム Scratch3.0 デスクトップ版 HTML5 JavaScript Mu (MicroPython) ・使用するハードウェア micro:bit	さしがね, 両刃のこぎり, 平かんな, げんのう, ラジオペンチ, ニッパ ・筆記用具
	家庭	製作実習		・実技に適した服装・履物 ・裁縫道具等 裁ちばさみ, 糸切りばさみ, 縫い針, まち針, 針さし, 定規(30cm) ・筆記用具
	英語	英文の朗読および外国語指導助手(ALT)との対話		
	農業	観察・実験操作	・屋内で実施	・実技に適した服装・履物 ・筆記用具
	工業	(1)製図実習		・実技に適した服装・履物 ・定規(30cm程度) ・下敷(A4サイズ程度) ・工具等 はんだごて, こて台(スポンジ付), はんだ吸取線, ラジオペンチ, ニッパ, ピンセット, セロハンテープ又はビニールテープ, 保護メガネ, 電源延長コード(1m程度) ・筆記用具
(2)電子回路組立実習				
商業	情報処理 ソフトウェア活用(ビジネス情報)	・使用するソフトウェア エクセル2019(VBA含む) ワード2019 パワーポイント2019	・筆記用具	
看護	看護実習		・実技に適した服装・履物(動きやすい服装) ・筆記用具	
福祉	生活支援技術及びコミュニケーション技術実習		・実技に適した服装・履物 ・筆記用具	
養護教諭	養護教諭の職務(保健管理)に関すること		・実技に適した服装・履物(動きやすい服装) ・筆記用具	

試験会場及び試験会場までの交通機関

試験会場及び電話番号	所在地及び交通機関
小松市立芦城中学校 TEL(0761)22-2931	小松市芦田町2丁目69番地 JR小松駅下車徒歩約15分
小松市立丸内中学校 TEL(0761)22-2935	小松市小寺町甲27番地 JR小松駅下車徒歩約20分
小松市立稚松小学校 TEL(0761)22-8571	小松市殿町2丁目7番地 JR小松駅下車徒歩約20分
石川県立小松高等学校 TEL(0761)22-3250	小松市丸内町二ノ丸15番地 JR小松駅下車徒歩約20分
石川県立翠星高等学校 TEL(076)275-1144	白山市三浦町500番地1 JR松任駅下車徒歩約20分
石川県教員総合研修センター TEL(076)298-3515	金沢市高尾町ウ31番地1 JR金沢駅兼六園口(東口)8番乗り場よりバス番号30又は31のバス 高尾南1丁目下車徒歩約12分

- (注)
- ・試験会場近辺は、道路が狭いので、自動車での来場を禁じます。
 - ・試験会場(体育館を除く)は、冷房がきいていますので、服装に留意してください。
 - ・県立高等学校の教室には時計がありませんので、各自準備してください。
 - ・試験会場内での携帯電話等の通信機器の使用は固く禁じます。

【試験会場付近略地図】



問い合わせ先

〒920-8575 金沢市鞍月1丁目1番地
石川県教育委員会事務局教職員課
TEL (076) 225-1822 (直通)

石川県 教員採用

検索



※	※
---	---

受験番号	※
------	---

令和6年度 石川県公立学校教員採用候補者選考試験志願書

受験区分 (該当を○で囲む) ※特別支援学校は、 いずれかの学部を ○で囲む	小学校 中・高等学校 特別支援学校 (小学部)・(中学部・高等部) 養護教諭	併願希望 ※特支免許が 必要	有・無 (該当を○で囲む)	選考区分	一般・I・II・III IV・V・VI・VII (いずれか一つを○で囲む)
受験教科	中・高等学校、特別支援(中学部・高等部)の受験者のみ記入		加 点 請	有・無 (該当を○で囲む)	写真(令和5年 月撮影)
選択分野	社会・理科・工業の受験者のみ記入		小学校、中・高等学校「英語」 「情報」の受験者のみ記入 (特別選考VIの受験者を除く)		
ふりがな 氏名	(旧姓) 昭和・平成 年 月 日生 (令和6年4月1日現在 歳)			性 別	男 ・ 女
現住所	〒 TEL () - 携帯 -				
帰省先	〒 TEL () - 現住所と同じ場合は「同上」と記載				

(1) 写真は白黒、カラーどちらでもよい
(2) 写真の全裏面に糊をつけてこの欄に貼付すること
(3) 写真は上半身、脱帽、正面像とし、縦5cm×横4cmで出願前3か月以内に撮影したものであること

学歴 (高等学校以上すべて記入)	学校名	学校コード	学部 学科・専攻	在学期間 年月	卒業・修了 (見込)の別	教育 職 免 状	種類		教 科 領 域
							取得(見込)年月日	取得	
国立 公立 私立 高等学校				年 月から 年 月まで	中退・卒業		取得済 見込		
国立 公立 私立				年 月から 年 月まで	中退・卒業 卒業見込		取得済 見込		
国立 公立 私立				年 月から 年 月まで	中退・卒業・修了 卒業見込・修了見込		取得済 見込		
国立 公立 私立				年 月から 年 月まで	中退・卒業・修了 卒業見込・修了見込		取得済 見込		
免許状取得のための通信教育校				年 月から 年 月まで	修了見込		取得済 見込		



経歴 (卒業後、空白期間がないように記入)	勤務先等	職名	正規職員・ 臨時職員の別	期 間	勤務先等	職名	正規職員・ 臨時職員の別	期 間
①			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで
②			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで
③			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで
④			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで
⑤			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで
⑥			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで
⑦			正・臨	年 月から 年 月まで			正・臨	年 月から 年 月まで

現在の職業 有・無 (該当を○で囲む) 勤務先 職名 正規職員・臨時職員の別 在職期間 正・臨 年 月から

賞 罰 ※「罰」については記入上の注意の9によること			身体の不都合で受験に際して必要な配慮	
有無	年月日	事項	有無	必要とする配慮(具体的に記入)
有・無 (該当を○で囲む)			有・無 (該当を○で囲む)	

氏名	
----	--

受験番号	※
------	---

活動歴（生徒会、部活動、サークル、ボランティア活動等）及びその実績			
中学校	高等学校等	大学	卒業後

免許・特技・資格	
	小学校、特別支援学校(小学部)志願者のうち前年度小学校又は特別支援学校(小学部)受験の有無
	有・無 <input checked="" type="checkbox"/> の者は、前年度の受験番号を記入(不明ならば記入不要)
	(該当を○で囲む) 10200
指導できるクラブ・部活動	大学院修学による採用延期希望 希望する場合、()に○印を記入すること
	() 採用候補者となった場合、採用延期を希望する

石川県の教員を目指したいの思いを記述してください。注：枠内に収めること

・志望の動機及び抱負

見本

・自己PR

誓約文	志願書記載事項は事実に相違なく、虚偽の記入があった場合には、合格が取り消され得ること及び令和6年度石川県公立学校教員採用候補者名簿から削除され得ることについて了承します。 また、私は、地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号のいずれにも該当しないことを誓います。
	令和5年 月 日 志願者自筆署名 _____

特別選考区分における自己申告書

※該当する選考区分についてのみ必要事項を記入

- 区分Ⅰ：障害のある受験者を対象とした選考
(及び区分Ⅱ～Ⅶで区分Ⅰと同様の配慮・免除を希望する者)

※交付を受けているものの□に✓してください。

- 身体障害者手帳 () 級 精神障害者保健福祉手帳 療育手帳
(注) 該当する手帳の写しを同封してください。原本は、試験初日に必ず持参してください。

- 区分Ⅱ：英語に係る資格を有する英語受験者を対象とした選考

実用英語技能検	E	I	E	F	L	i	B	T	O	E	I	C	L	&	R
級									点						点
年	月	日	取得	年	月	日	取得	年	月	日	取得				

(注) 主催団体の発行する資格証明書の写しを同封してください。原本は、試験初日に必ず持参してください。

- 区分Ⅲ：正規教員としての勤務経験を有する受験者を対象とした選考
○区分Ⅳ：民間企業等勤務経験を有する工業受験者を対象とした選考
○区分Ⅶ：教育職員普通免許状(看護)を有しない看護受験者を対象とした選考

共通
使用

※職歴を記入してください。

勤務先	職名	正規職員・ 臨時職員の別	任用期間		
		正・臨	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
		正・臨	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
		正・臨	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
		正・臨	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
		正・臨	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
		正・臨	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月

※職歴のうち、休職、育児休業の期間を記入してください。

休職・育児休業の別	休職・育児休業の期間		
休職・育児休業	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
休職・育児休業	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月
休職・育児休業	年 月 日～	年 月 日	計 年 ヵ月

(注) 欄が不足する場合は、本用紙をコピーして使用してください。

上記の申告内容は、事実と相違ありません。

令和5年 ____ 月 ____ 日 申告者自筆署名 _____

加 点 申 請 書

受験区分 (該当を○で囲む)	選考区分 (該当を○で囲む)	ふりがな 氏 名
小 学 校	一般・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ	
中・高等学校	受験教科等 (該当を○で囲む)	昭和 平成 年 月 日生 歳
	小学校・英語・情報	

年齢は令和6年4月1日現在

【加点の内容】

対 象	基 準 等	既得	見込	加 点
小学校教諭等	次のア、イのいずれかに該当する者 ア 英語の小学校又は高等学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者 イ 令和3年4月1日以降に、次の①から③のいずれかを取得した者 ①実用英語技能検定準1級以上 ②TOEFL iBT 80点以上 ③TOEIC L&R 730点以上			10点
中学校教諭等 及び高等学校 教諭等「英語」	小学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者			10点
中学校教諭等 及び高等学校 教諭等「情報」	情報以外の教科の高等学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得する見込みの者			10点

※加点の対象となる項目の既得、見込のどちらかに○印を記入する。

※「資格を証明する書類」（当該免許状、取得見込証明書、主催団体発行の公式認定書又は合格証明書等(令和5年5月25日付までのもの)の写しを添付する。

※「加点申請書」及び「資格を証明する書類」（写し）が出願期間に提出されなかった場合は、加点申請は認められない。

※当該免許状取得見込者のうち、令和6年3月31日までに当該免許状を取得できなかった場合は、採用候補者であっても採用を取り消す場合がある。

別紙 お知らせ

「本県講師等として勤務する受験者を対象とした選考」

令和7年度石川県公立学校教員採用候補者選考試験より実施しますので、今年度実施する令和6年度石川県公立学校教員採用候補者選考試験では、この選考区分を選択できません。

区分及び受験資格	試験内容
<p>○区分：本県講師等として勤務する受験者を対象とした選考</p> <p>一般選考の受験資格を全て満たし、かつ、次の①②いずれにも該当する者</p> <p>① 令和6年度教員採用候補者選考試験の筆記試験における総合教養の成績が基準に到達した者</p> <p>② 本県国公立学校の講師等（任期付職員又は臨時的任用講師、臨時的任用実習助手、非常勤講師）として、令和6年4月1日から令和7年3月31日までに、11か月以上の勤務を見込む者</p> <p>(注) ・免除の資格を得た当該年度教員採用候補者選考試験と同一の受験区分・教科での受験に限ります。 ・講師等勤務経験は、該当月に、1日でも勤務日数がある場合は、1か月と数えます。</p>	<p>一般選考の試験内容から、筆記試験における総合教養を免除する</p> <p>免除期間は免除の資格を得た当該試験実施年度以後、講師等として勤務を続ける3年間とする</p>

R6 採用試験 (R5 実施試験)	R7 採用試験 (R6 実施試験)	R8 採用試験 (R7 実施試験)	R9 採用試験 (R8 実施試験)	R10 採用試験 (R9 実施試験)	R11 採用試験 (R10 実施試験)
総合教養 基準に到達	講師等勤務者は総合教養を免除			免除なし	
	総合教養 基準に到達	講師等勤務者は総合教養を免除			免除なし

次年度受験時の免除資格については、選考結果通知書に記入してお知らせします。